

第468回 東京大学図書行政商議会議事要旨

日 時 令和7年7月18日（金） 10:00～11:20

出席者 <委員長>坂井修一 <副委員長>荻部直、小澤岳昌
<委員>増井良啓、(代)村上誠、太田順、池田嘉郎、齋藤勝宏、石原俊時、岡本拓司、
中村高康、堀昌平、酒井拓史、御手洗容子、平賀岳彦、小寺敦、石原章史、岡部洋二、
末柄豊、小林武彦、伊藤好孝、林久美子、井上広滋、中井遼
<オブザーバー>石田淳、本田利器、佐川英治、千葉滋、大山努、合山進、阿部知行、
六反田豊
欠席者 山崎俊彦、北田暁大、柴田龍弘、中井遼、大向一輝、稲見晶彦

<配付資料>

- 1-1. 第467回商議会議事要旨
- 1-2. メール審議議事要旨
2. アジア研究図書館研究開発部門教員人事選考委員会名簿（案）
3. 全学共通経費による基盤的学術雑誌等整備（第5期）に係る転換契約等オープンアクセス論文出版契約の判断方針（案）
4. 台湾漢学国際シンポジウムの開催について（案）
5. 図書行政商議会全学共通経費による基盤的学術雑誌等整備検討ワーキンググループ（令和7年度第1回）資料一式
6. 未来の大学図書館をAIと考えよう：2050年の東大図書館を描くワークショップ開催報告
7. デジタル図書館コンペティション「東大図書館をデザインせよ！Next Library Challenge 2030」の開催について
8. 令和7年度第1回東京大学柏図書館運営委員会議事次第

<開 会>

- ・坂井委員長の主宰のもとに開会した。

<議 事>

1. 前回議事要旨の確定

前回（第467回）の議事要旨（資料1-1）およびメール審議の議事要旨（1-2）を確定し、ホームページに公開した旨の報告があった。

2. 協議事項

（1）アジア研究図書館研究開発部門教員の選考について

坂井館長より、アジア研究図書館研究開発部門教員3名の任期が令和7年度末で満了となるた

め、令和8年度以降の人事については、東京大学附属図書館教員選考規則に基づき、資料2の委員で構成する人事選考委員会を設置して選考を進めることが提案され、承認された。

- (2) 全学共通経費による基盤的学術雑誌等整備（第5期）における転換契約の取り扱いについて協議に先立ち、平田情報管理課長より、資料5に基づき、全学共通経費による基盤的学術雑誌等整備検討ワーキンググループ（令和7年度第1回）の説明があった。

引き続き、資料3に基づき、全学共通経費による基盤的学術雑誌等整備（第5期）に係る転換契約等オープンアクセス論文出版契約の判断方針（案）について説明があり、(2)②の「中止を検討する」を「原則中止する」に修正することとし、その他は案のとおり承認された。なお、1の「基本方針」にあるとおり、「追加経費または論文出版数の大きい新規契約・中止等を行う場合には図書行政商議会の議を経る」ことについて、改めて確認された。

- (3) 台湾漢学国際シンポジウムの開催について

佐川アジア研究図書館長から、資料4に基づき、台湾漢学国際シンポジウムの開催について説明があり、東京大学附属図書館が主催として合同で開催することが承認された。

3. 報告事項

- (1) 全学共通経費による基盤的学術雑誌等整備に関する検討について

坂井館長より、本件は協議事項(2)で報告した旨の説明があった。

- (2) ワークショップ「未来の大学図書館をAIと考えようー2050年の東大図書館を描くー」開催報告

佐藤総務課長より、資料6に基づき、6月6日に開催されたワークショップについて報告があった。

- (3) デジタル図書館コンペティションの開催について

佐藤総務課長より、資料7に基づき、デジタル図書館コンペティション「東大図書館をデザインせよ! Next Library Challenge 2030」の開催について報告があった。委員より、チラシのイラストについてジェンダー的視点から不適切ではないかとの意見が教員からあったことの報告があり、対応を検討することとした。

- (4) 令和7年度第1回東京大学柏図書館運営委員会報告

本田柏図書館長より、資料8に基づき、令和7年度第1回柏図書館運営委員会の報告があった。

<閉 会>

以 上